

平成31年度開設予定大学等一覧

1 専門職大学を設置するもの 1校

平成30年11月

区分	大学名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	国際ファッション専門職大学	国際ファッション学部 ファッションクリエイション学科 ファッションビジネス学科 (2年次編入学定員) 大阪ファッションクリエイション・ビジネス学科 (2年次編入学定員) 名古屋ファッションクリエイション・ビジネス学科 (2年次編入学定員)	80 38 2 38 2 38 2	東京都新宿区 愛知県名古屋市 大阪府大阪市	学校法人 日本教育財団	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究するという大学の目的、さらに専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開するという専門職大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・「生活科学入門」の授業科目の内容を見直したことにより、被服材料学に関する内容は充実されたが、一方で、被服構成学に関する内容は削減されているため、被服構成学に関する内容が不十分である。「生活科学入門」の授業科目内容の構成バランスを勘案した上で、被服構成学の内容を充実すること。 ・学生が制作に使用する施設設備及び専任教員の教育研究を行うスペースについては、計画通り確実に整備すること。 ・教員の補充を必要とされた2授業科目については、科目開講時までに教員を充足すること。 ・養成する人材像に鑑み、国際的な経歴を有する教員を充実する将来構想が示されたが、計画通り充実に努めること。 ・展開科目について、人材育成の目的とする職業分野において創造的な役割を果たすために必要な能力を育成するという展開科目の目的を踏まえ、更なる充実に努めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(ファッションクリエイション学科、大阪ファッションクリエイション・ビジネス学科) ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。(名古屋ファッションクリエイション・ビジネス学科) ・学生生徒等納付金に対する経常的経費支出の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べて低いことから、同納付金の学生への還元に取り組むこと。 ・新設専門職大学において、定員充足の重要性を認識し、確実に学生を確保できるよう取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 助言事項
計	1校	(2年次編入学定員) 1学部 4学科	6 194	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況			

2 専門職短期大学を設置するもの 1校

平成30年11月

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考	
私立	ヤマザキ動物看護専門職短期大学	動物トータルケア学科	80	東京都渋谷区	学校法人 ヤマザキ学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、深く専門の学芸を教授研究し、専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を育成するという専門職短期大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・臨地実務実習において、実習評価表による学習評価を適切に行い、教育の質を確保すること。また、臨地実務実習の実習指導者の質を確保するために行うこととしている大学教員と実習指導者とのミーティングについては、学生の教育効果が向上するよう充実した内容にするとともに、事後の検証を毎年度行い内容の改善を図り、実習指導者の質の確保に取り組むこと。 ・展開科目について、専任教員の配置の充実を検討しつつ、人材育成の目的とする職業分野において創造的な役割を果たすために必要な能力を育成するという展開科目の目的を踏まえ、更なる充実に努めること。 ・「コンピュータリテラシー（情報処理）Ⅱ」において学ぶこととしている人工知能等については技術の進展が早いため、最新の技術の内容を学ぶことができるように、ファカルティ・ディベロップメントの充実を含め授業内容を充実させていくことが望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 	
計	1 校	1学部 1学科	80	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況				